

2022年6月1日

教文委員 様
支部教文事務局長 様
常任委員 様

長野県教育文化会議
議長 寺尾 真純

「特別支援教育」を考える総合研究会開催について

新緑の季節、役員の皆様にはお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。

「特別支援教育」を考える総合研究会は今回で15回目を迎えます。現在、長野県では中学校卒業生で特別支援学級在籍生徒の約70%が高校進学をしています。その割合は全国で突出しています。また、高校では「通級による指導」が2018年度から制度化され、県内では3校で指導が始まっています。各クラスで特別支援を必要とする生徒は増えており、教職員全体で対応する課題になっています。

今研究会には岡耕平さん（滋慶医療科学大学大学院准教授）をお呼びします。通級指導に限らない「特別なニーズに対応できる組織をどうつくるか」に触れていただきます。専門家チームの一員として高校現場巡回の経験を通じ、自立支援のあり方、生徒に適切な指導をするための教育システムをいかに作り上げていくかお話をいただきます。

チラシを会員分、お届けしましたので、配布いただき参加を募っていただきますようお願いいたします。

記

1. 日時 6月25日（土）午後1時から3時30分
2. 開催方法 オンライン（ZOOM）
3. 内容 報告①「特別支援をめぐる情勢報告」 大壽堂雄介さん
（長野養護学校・全国障害者問題研究会長野県支部事務局長）
報告②「長野県の高校の実態報告」 北原恵美さん（箕輪進修高校）
講演 岡耕平さん（滋慶医療科学大学大学院准教授）

テーマ「「高校通級」をフル活用して『特別なニーズに対応できる組織づくり』」

2007年大阪大学大学院人間学研究科後期課程を後期修得退学、2009年博士（人間科学）。
日本学術振興会特別研究員、東京大学先端科学技術研究センター特任助教を経て、
2011年より現職。

2021年、月刊誌「実践みんなの特別支援教育」で「どうする？どうなる？高校通級」を連載。

4. 参加申込み

「長野県教文会議ホームページ」の総合研究会案内から申し込みをして下さい。
申込後、登録メールアドレスに返信されたメールの「[ここをクリックして参加](#)」から入室
してください。教文会員には後日、通信費をお支払いします。

発信元	長野県教育文化会議 〒380-8790 長野市県町 593
TEL	026-234-2216
担当者	内堀・河西
E-mail	kyobun.nagano-h@educas.jp
教文HP	https://kyobun-kaigi.org/